

## ごあいさつ

暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

日頃より県議会議員いとう和子の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年度は、県民の皆さまを地震や災害などから命や財産を守る仕事、また、皆さまの「暮らし」や「環境」を守り豊かな生活を実現するための仕事に関わる「危機管理くらし環境委員会」に所属しております。

近年、異常気象による被害が世界各国で報告され、日本も毎年のように甚大な被害を受けております。南海トラフ地震、豪雨災害等が懸念されている中で、県民の皆さまを守るために、今後も全力で取り組んでまいります。

皆さまからの温かいご支援に深く感謝をしながら、地域に根ざした活動を続けてまいりますので、引き続きご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



心でふれあうまちづくり

Heart of Life!



Kazuko Ito

## 静岡県議会議員いとう和子

### 認定こども園「子育てセンターにじいろ」 竣工式 (袋井市 上田町) 3月18日

袋井南幼稚園、高南幼稚園、袋井南保育所を統合民営化し、児童発達支援事業所や子育て支援センターなどの機能も併設された「子育てセンターにじいろ」竣工式に参列し、お祝いのご挨拶を申し上げます。



### 令和4年度 森町消防団 入退団式 (森アリーナ) 4月3日

新入団員24名に辞令の交付と、満期退団者56名へ感謝状が贈呈されました。今年度は、本部・分団合わせて338名体制で取り組みます。退団される皆様には、今までのご尽力に感謝を、新入団員の皆様には立派な団員になりますようエールを送りました。



### 熱海市伊豆山土石流災害現場 視察 (熱海市) 5月24日

熱海市役所にて土石流対策状況についてヒアリング・意見交換後に現地を視察いたしました。



伊豆山土石流災害現場

### 袋井商工会議所 第58回 通常議員総会 (袋井新産業会館キラット 袋井市) 3月24日

袋井商工会議所の通常議員総会に出席し、袋井市の地域経済の振興・発展にご尽力されている皆様にご心からの敬意と感謝を申し上げます。



### 【会派県外視察】

4/27～28

広島県教育委員会視察・意見交換  
広島叡智学園視察・意見交換



5/31～6/1

佐賀県武雄市図書館視察・意見交換  
嬉野ティーツーリズム視察・意見交換



先進地施策を学び県政に反映させていきます!!

### 令和4年度 移動知事室 (西部地域) 7月13日



川勝県知事の袋井消防庁舎・袋井市防災センター視察において立ち会いをいたしました。

# 令和4年度は「危機管理くらし環境委員会」に所属しております!

「危機管理くらし環境委員会」/地震や災害から県民の皆さまを守る仕事、また「くらし」や「環境」を守り、豊かな生活を実現するための仕事に関する委員会です!!

## 県議会6月定例会 危機管理くらし環境委員会では9項目について質問いたしました!

### 「静岡県地震・津波対策アクションプログラム2013」の推進について

**Q** 「地震・津波対策アクションプログラム2013」は今年度が計画の最終年度となるが、次期計画策定に向け、現時点でのスケジュールについて伺う。



**A** 危機政策課長  
具体的な策定スケジュールとしては、新しいアクションの目標や方向性などの大枠を調整している段階である。

目安としては10月頃までを目処に各部局と内容や目標などについて具体的な調整を行なっていく。11月頃に庁内推進会議を開催して計画素案をとりまとめ、12月から1月頃にかけてパブリックコメントを実施し、2月県議会で意見をいただき、今年度末に策定する。

● 地震・津波対策アクションプログラム2013はこちらからご覧になれます



**Q** 次期計画に新たに追加する主なアクション、目標指標はあるのか?

**A** 危機政策課長

ハード対策では防潮堤などの未整備区間が残っているので着実に進める。ソフト対策については「わたしの避難計画」等も展開していく必要がある。今後はハード対策とソフト対策の両面から個別アクションの具体的な内容や目標指標を検討していく。

### 「わたしの避難計画」の普及促進について

● 「わたしの避難計画」はこちらからご覧になれます →



**Q** 昨年度、モデル地区8箇所で開催し、住民意見等を踏まえた雛形を策定しているが、どのような意見が出て、どのように活かしていったのか。また、今後の普及の方策についても伺う。

**A** 危機政策課長

意見集約結果として、自身のまわりには「どのような災害リスクがあるのか」「いつ、どこへ避難するのか」といった点に焦点をあてることとした。ハザードマップについても自宅の位置を特定し易くするなど、改善に努めた。普及方策については、今年度は、重点地区である津波浸水想定区域を有する沿岸の21市町と調整し、全体で225地区、約22万5千世帯へ普及していく。

普及方法のタイミングとしては、主に「12月の地域防災訓練」や「3月の津波避難訓練」の場において作成していただくことを考えているが、それぞれの市町で今後の普及展開がしやすいよう調整していく。



**Q** 子供への普及の視点が欠けていると感じるが、学校教育の場で普及し、保護者と確認していくことが重要と考えるがいかがか。



**A** 危機政策課長

子供たちが関心を持つことで、大人も避難について真剣に考えるきっかけになることも多いと考える。市町と相談しながら、学校教育を含め、子供への普及についても有効な方法を検討していく。

### 「南アルプスを未来につなぐ会」について

**Q** 昨年7月に「南アルプスを未来につなぐ会」が設立されたが、これまでの成果と今後の取組について伺う。

**A** ぐらし・環境部理事

昨年7月に設立総会を行い、その後1月と6月に理事会を開催し、途中2月には高校生の活動報告やパネルディスカッションなどを主体に記念イベントを開催した。

2回目の理事会では「つなぐ会」の取組方針書を作成し、今後は今年2月に立ち上げた「南アルプス学会」などとも連携し、南アルプスがもつ魅力や地域的特性などの確認から始め、全体構想策定に向け意見交換を進めていく。



**Q** 「南アルプスを未来につなぐ会」の認知度は低く、積極的な情報発信が必要と感じる。活動の見える化に向け、どのように取り組んでいくのか伺う。

**A** ぐらし・環境部理事

「つなぐ会」の周知はまだ十分でなく、会員数も500名を超えたところで、これからもっと増やしていきたいと考えている。

ホームページやSNSでの発信、イベントのYouTube配信、イオン(株)とユニー(株)との包括連携協定に基づき、機会に合わせて店舗にブースを設置しPRしている。

今年の8月には「南アルプスみらい財団」が立ち上がることから、ユネスコパークに関係する行政機関等とも連携し、つなぐ会の活動を含め様々な形で情報発信していく。



● 「南アルプスを未来につなぐ会」の詳細はこちらからご覧になれます →

**会員を募集中! 入会金・年会費は無料です!!**



### 録画中継



一般質問「静岡県議会インターネット録画中継」はこちらからご覧になれます。



### 毎月第二土曜日夕方、FMハロー出演中

県政をもっと身近に感じていただけるように、県の課題や旬な話題を、県民の皆さんに生の声でお届けします!

FM Haro!  
『イブニングサテライト』  
76.1 MHz  
毎月第2土曜日  
夕方5時~5時30分

WEBサイト、SNSなどでも活動報告をしています。



kazuko-ito.com



### いとう和子事務所



### いとう和子事務所

お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください!  
〒437-0215 静岡県周智郡森町森1717-1 クリエイト2階  
TEL 0538-31-2901 FAX 0538-31-2902

是非ご覧ください!